

VESA 対応アームスタンド / VESA 対応スタンド 取扱説明書

本書では、アームスタンド/スタンドの設置方法や使用時の注意などについて説明します。

アームスタンド/スタンドは、使用時の注意や制限事項などを十分に理解し、お客様の責任において使用してください。

本書をお読みにになったあとは、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

<u>梱包品を確認する</u>	<u>p.2</u>
<u>安全にお使いいただくために</u>	<u>p.3</u>
<u>アームスタンドを使う</u>	<u>p.6</u>
<u>スタンドを使う</u>	<u>p.16</u>
<u>機能仕様一覧</u>	<u>p.19</u>

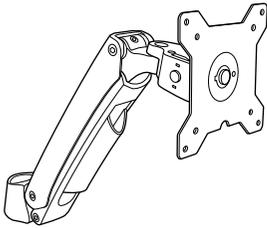
EPSON

梱包品を確認する

はじめに梱包品がそろっているか確認します。万一、梱包品の不足や仕様違いがありましたら、商品お届け後 8 日以内に受付窓口までご連絡ください。詳しくは、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。

※ アームスタンドを機器に取り付けたり、延長アームにケーブルを収納するためにはドライバーが必要です。あらかじめご用意ください。

<アームスタンドの場合>



アームスタンド



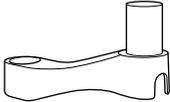
クランプ (本体) : 1 個



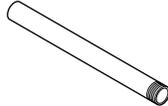
クランプ
(ハンドル部) : 1 個



ハンドル固定用
ネジ : 2 個



延長アーム : 1 本



支柱 : 1 本



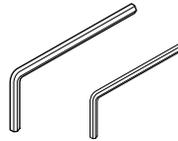
ストッパーリング : 1 個



ケーブルホルダー : 1 個



六角穴付き留めネジ : 3 個
(支柱固定用 : 2 個)
(ストッパーリング固定用 : 1 個)



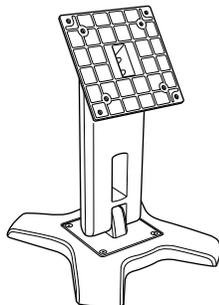
L 型六角レンチ (5mm) : 1 本
L 型六角レンチ (2.5mm) : 1 本



VESA 固定用ネジ : 4 本

取扱説明書 (本書)

<スタンドの場合>



スタンド



VESA 固定用ネジ : 4 本

取扱説明書 (本書)

安全にお使いいただくために

アームスタンド/スタンドには、対応した機器を取り付けて使用してください。
対応した機器は、下記 URL をご覧ください。

<http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?34447>



アームスタンド/スタンドに対応していない機器を取り付けると、機器の落下やアームスタンド/スタンドの転倒により、けがや機器の破損、故障の原因となります。

作業時の注意

アームスタンド/スタンドの組み立ての作業を行う前に、必ず次の注意事項を確認してください。



- 不安定な場所（ぐらついた机の上や傾いた所など）で、作業をしないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
- 部品の取り付けやネジの固定は正しく確実に行ってください。正しく確実に固定されていないと、部品が落ちたり、バランスを崩し転倒して、けがや機器の破損、故障の原因となります。

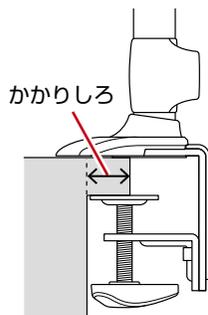
設置 / 使用時の注意

アームスタンドまたはスタンドを設置 / 使用する際は、必ず次の注意事項をお読みになってから行ってください。

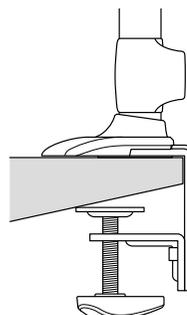


- アームスタンドは、十分な強度を持った天板に設置してください。
- アームスタンドのクランプは、**次のような場所や方向には取り付けないでください。**バランスを崩し、転倒して、けがや機器の破損、故障の原因となります。

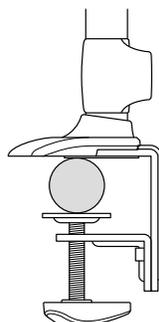
- かりしろが少ない場所



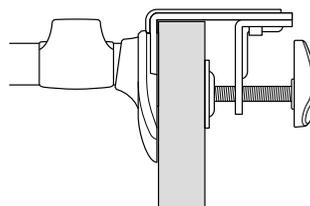
- 天板が平行でない場所



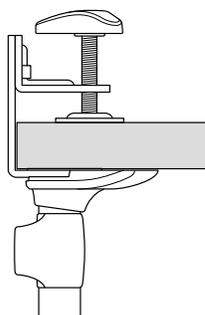
- 丸型のパイプなど



- 横向き

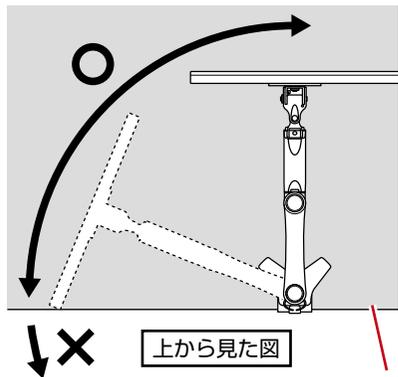


- 上下逆向き

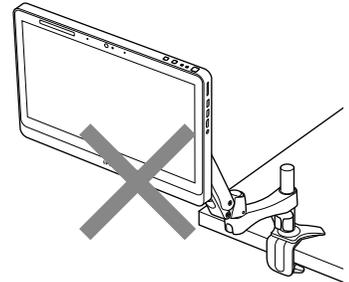




- アームスタンド/スタンド、機器はしっかりと確実に取り付けてください。確実に取り付けないと、転倒して、けがや機器の破損、故障の原因となります。
- 周囲に物があつたり、人がいる状態ではアームを動かさないでください。けがや機器の破損、故障の原因となります。
- アームスタンド/スタンドに指やケーブルが挟まれないようにしてください。けがやケーブル破損の原因となります。
- 使用中、アームスタンドのクランプにゆるみやがたつきが感じられた場合は、ハンドルを回して締め直してください。ゆるんだり、がたついたまま使用すると、転倒して、けがや機器の破損、故障の原因となります。
- アームスタンド/スタンドの分解や改造はしないでください。けがや機器の破損、故障の原因となります。
- アームスタンドに取り付けた機器が、天板の外にはみ出さないように使用してください。機器の破損の原因となります。



天板



アームスタンドを使う

アームスタンドを使用できるようになるまでの作業について説明します。

アームスタンドの組み立てや、機器を取り付ける前には、必ず  p.3「安全にお使いいただくために」をお読みください。

アームスタンドの設置方法

作業の流れは、次のとおりです。

アームスタンドを組み立てる  p.6

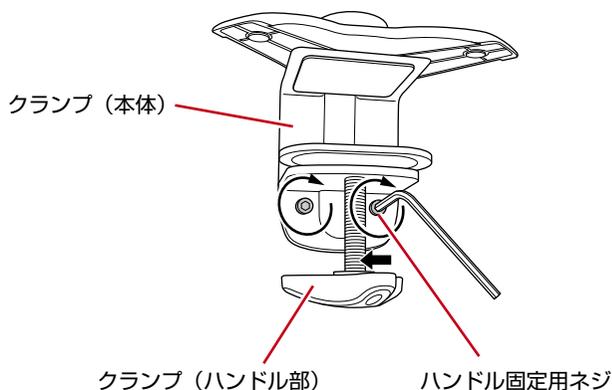


機器をアームスタンドに取り付ける  p.10

アームスタンドを組み立てる

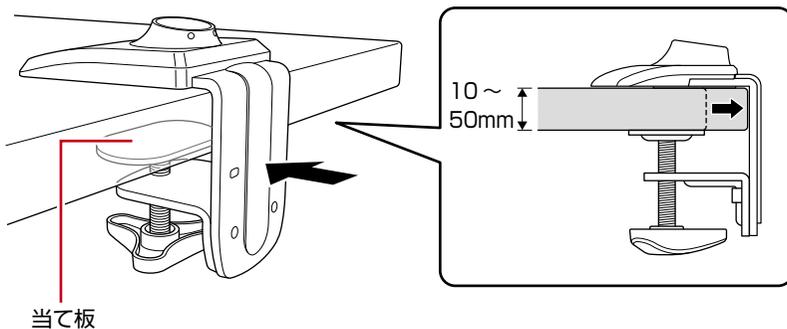
アームスタンドの組み立て方法は次のとおりです。

- 1** L型六角レンチ (5mm) で、クランプ (本体) とクランプ (ハンドル部) を、ハンドル固定用ネジ (2本) でしっかりと固定します。



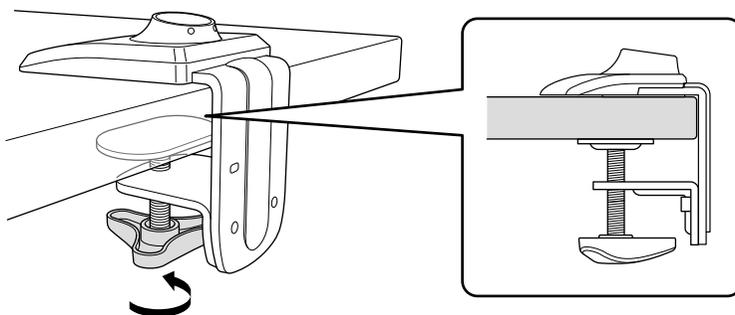
2 天板にクランプを差し込みます。

- ・クランプの奥まで天板がくるようにしっかりと差し込んでください。
- ・天板の形状に合わせて当て板の向きを決めてください。



3 ハンドルを回してネジを締め、クランプを固定します。

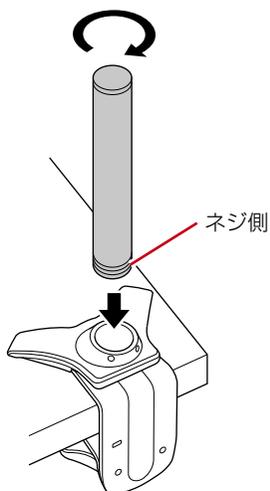
- クランプと天板の間に隙間がないようにしっかりと締めてください。



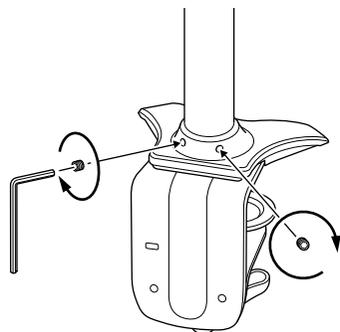
クランプが確実に固定されていることを確認してください。

4 クランプに支柱を取り付けます。

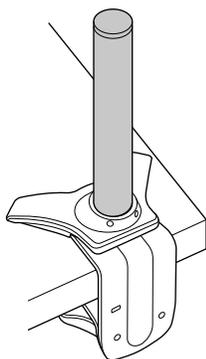
- 1 支柱のネジ側をクランプの穴に入れ、支柱が回らなくなるまで、しっかりと奥まで締め込みます。



- ② クランプ背面の穴（2箇所）を確認し、六角穴付き留めネジ（2個）をそれぞれL型六角レンチ（2.5mm）で締めて、支柱とクランプをしっかりと固定します。

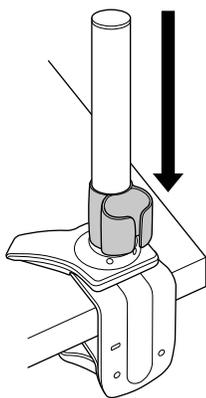


- ③ 支柱がしっかりと固定され、天板に対して垂直に立っていることを確認してください。

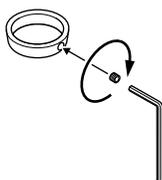


支柱が回ったり、斜めになっている場合は、①と②を再度行ってください。

- ⑤ ケーブルホルダーを支柱に差し込みます。

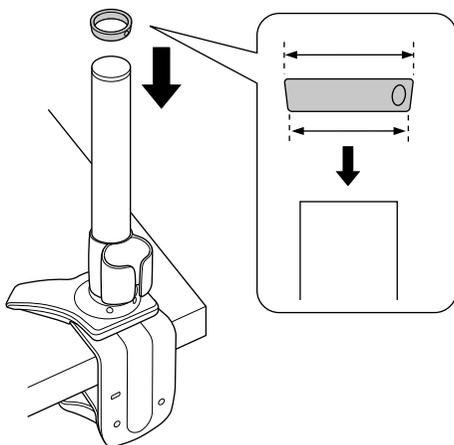


- ⑥ ストッパーリングのネジ穴に、L型六角レンチ（2.5mm）で六角穴付き留めネジを仮留めします。

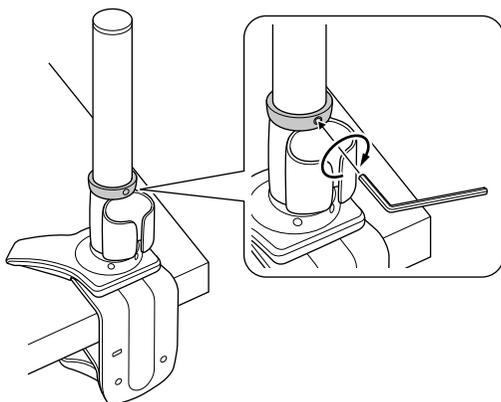


7 ストッパーリングを支柱に差し込みます。

※ 細くなっている方を下側にします。



8 L型六角レンチ（2.5mm）を使って、六角穴付き留めネジをしっかりと固定します。

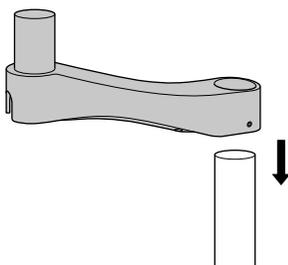


注意

ストッパーリングはL型六角レンチでしっかりと締めて固定してください。ストッパーリングが固定されていないと、機器が下にずり落ちて、けがや機器の破損、故障の原因となります。

9 延長アームを支柱に差し込みます。

延長アームを使用しない場合、この作業は不要です。



ディスプレイのネックを取り外す

ネック付のディスプレイの場合は、ネックを取り外しておきます。

別紙『ネックの取り外し方法』

機器をアームスタンドに取り付ける

アームスタンドに機器を取り付ける手順は次のとおりです。

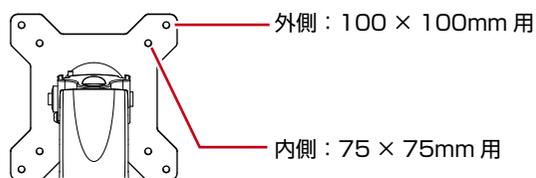
あらかじめ機器の電源を切り、ケーブル類やデバイス類は取り外しておいてください。

※ LT12W81L の場合は、別紙『取扱説明書（設置編）』を参照し、先にケーブルを取り付けておいてください。

- 1 機器の背面を上にして、机などの水平で安定した台の上に置きます。
液晶画面を傷つけないよう、机の上に薄い布などを敷いておいてください。

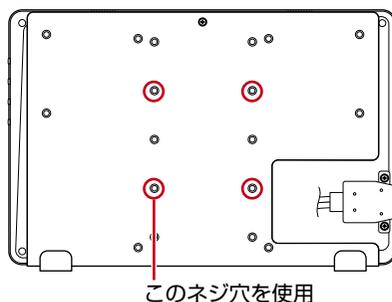
- 2 取り付けるネジ穴を確認します。

<アーム側>



<機器側>

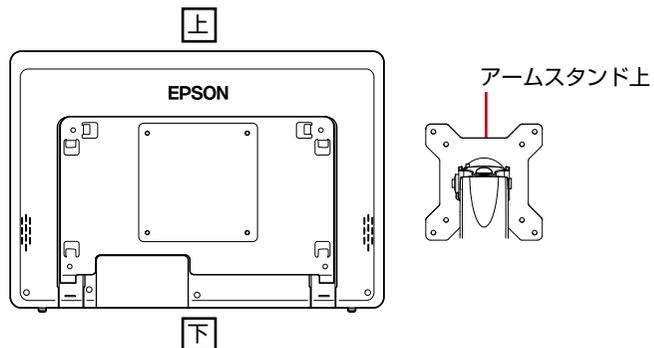
<LT12W81L の場合>



3 機器を取り付ける向きを決めます。

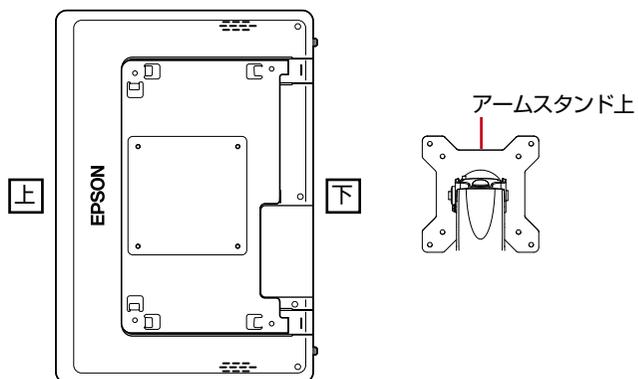
横向きで使用する場合

機器を横向きで取り付ける場合は、アームスタンドと機器の向きを揃えます。



縦向きで使用する場合

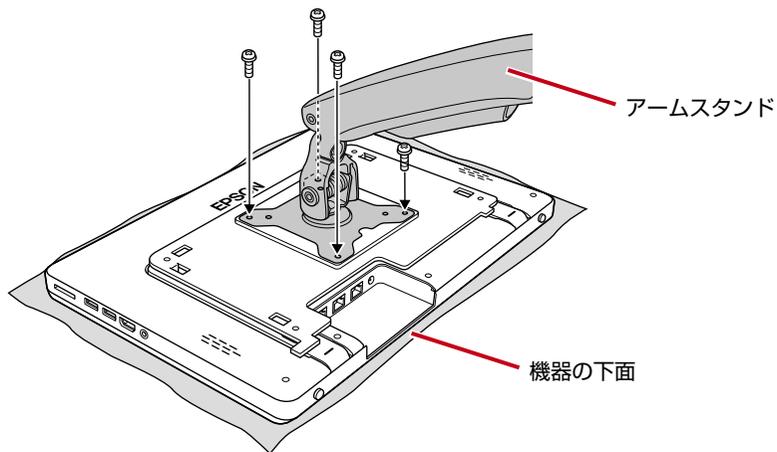
機器を縦向きで取り付ける場合は、次の向きにしてください。



4 VESA 固定用ネジ（4本）でアームスタンドを固定します。

2、**3** で確認したネジ穴、機器の向きで取り付けてください。

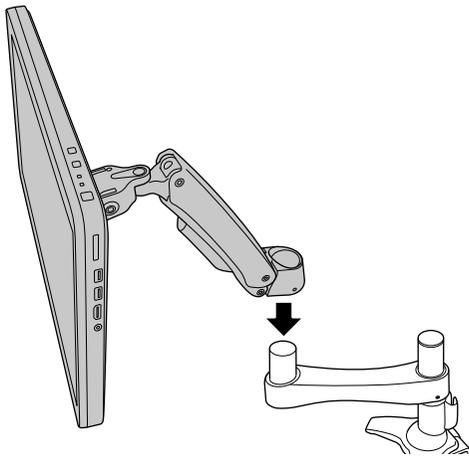
※ 必ず本製品に添付の VESA 固定用ネジを使用してください。
市販のネジなどは絶対に使用しないでください。



<イメージ>

5 アームスタンドを延長アームに差し込みます。

延長アームを使用しない場合は、支柱にアームスタンドを差し込みます。



機器の位置や角度を調整する

機器の位置や角度を調整する手順を説明します。

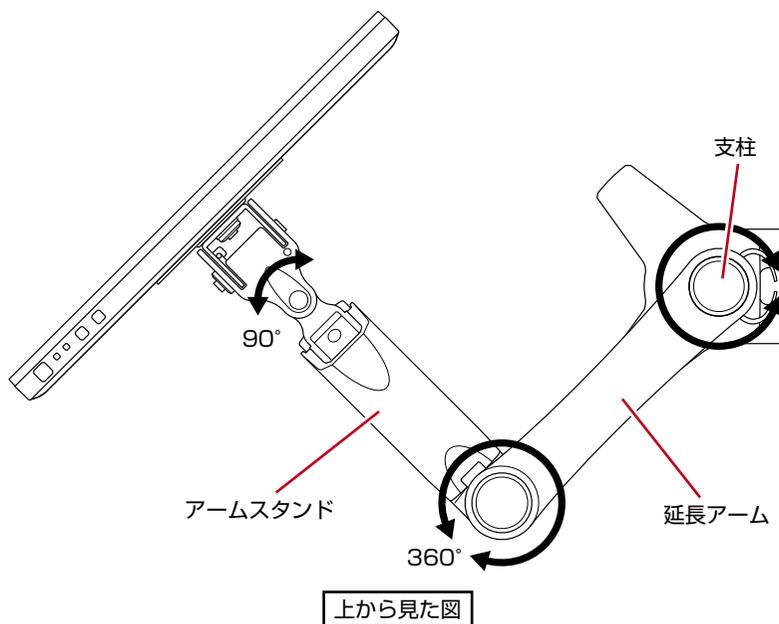
調整前には必ず  p.4「設置 / 使用時の注意」をお読みください。



注意

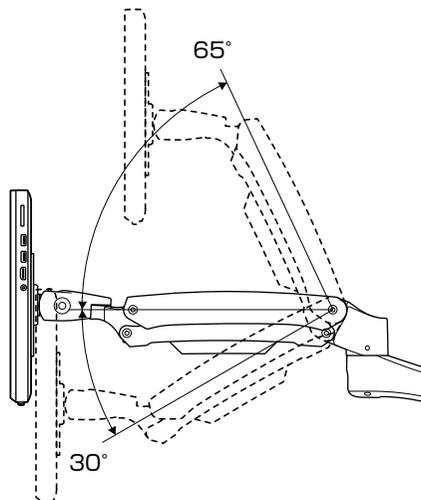
- 角度を調整する前に、あらかじめ機器の電源を切り、ケーブル類やデバイス類は取り外して可動部にケーブル類が挟まったりしないように注意してください。
- 角度を調整するときに指などを挟みこまないように、手の位置に注意してください。
- 延長アームは固定されていないので、角度を調整するときに外れないように注意してください。

1 機器の位置や向きを決めます。

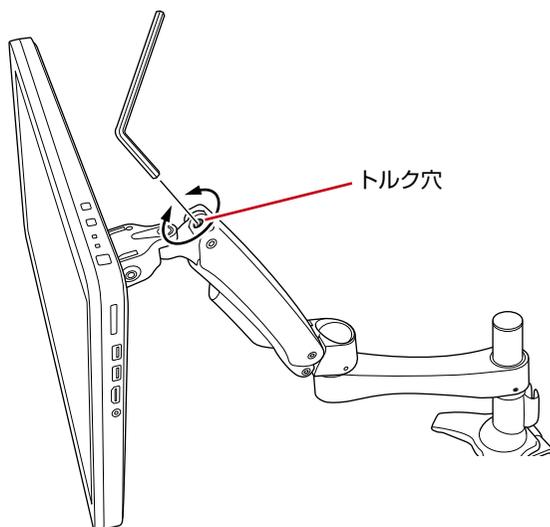


2 機器の高さを調整します。

上に約 65°、下に約 30° までアームを動かして、機器の高さを調整できます。



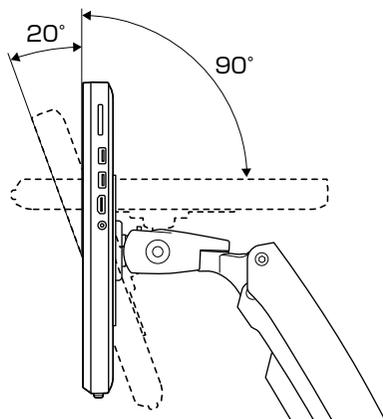
アームの位置が固定されない場合には、アームスタンド上部のトルク穴にL型六角レンチ (5mm) を差し込んで回し、スプリングの固さを調整してください。
右に回して締めると機器が上がり、左に回してゆるめると機器が下がります。



トルク調整時や、トルクがゆるすぎたり締めすぎたりした場合に、アームが跳ね上がる恐れがあるので、慎重に調整をしてください。跳ね上がるとけがや機器の破損の原因となります。

3 機器の角度を調整します。

後方に約 90°、前方に約 20° まで傾けることができます。



使用中に機器が下がってきたら

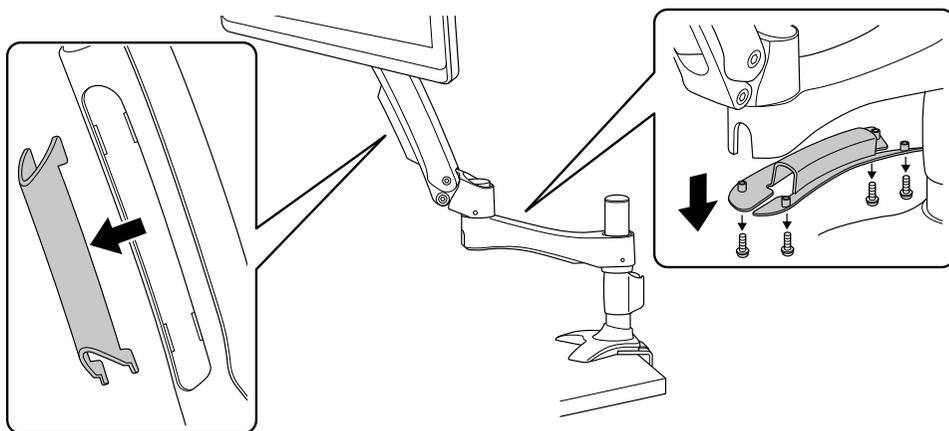
使用中に機器の位置が下がってきたら、 p.13 「機器の位置や角度を調整する」 - 2 の手順を行い、アームスタンドの位置を固定してください。

機器のケーブルを収納する

機器にケーブルを接続したら、ケーブルをアームのカバー内に収納します。
収納方法は次のとおりです。

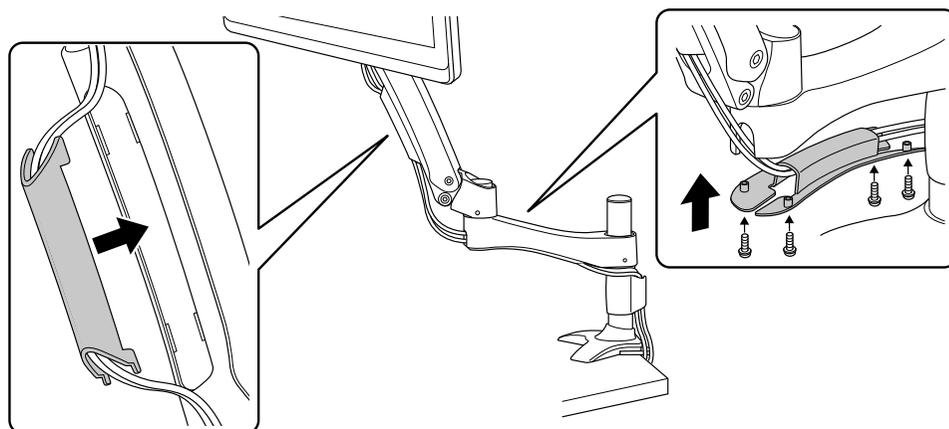
1 カバーを取り外します。

延長アームのカバーは、ネジ（4本）を外して取り外します。



2 カバーにケーブルを収納して、アームに取り付けます。

延長アームのカバーは、ネジ（4本）で固定します。



アームスタンドを移動する

アームスタンドを移動したり、取り外す場合は、先に機器とアームスタンド、延長アームを取り外してから、クランプの取り外し作業を行ってください。



アームスタンドや延長アームが取り付けられている状態で、クランプの取り外し作業を行うと、アームスタンドがバランスを崩し、転倒して、けがや機器の破損、故障の原因となります。

スタンドを使う

スタンドを使用できるようになるまでの作業について説明します。
機器を取り付ける前には必ず  p.3 「安全にお使いいただくために」をお読みください。

ディスプレイのネックを取り外す

ネック付のディスプレイの場合は、ネックを取り外しておきます。

 別紙 『ネックの取り外し方法』

スタンドの設置方法

スタンドの設置方法は次のとおりです。

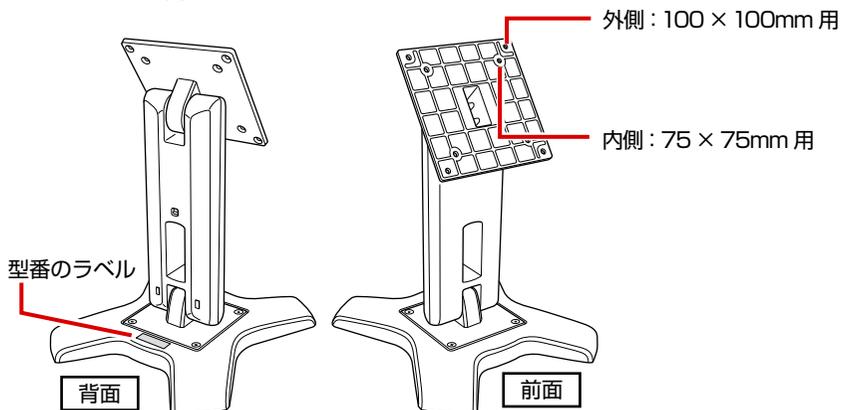
あらかじめ機器の電源を切り、ケーブル類やデバイス類は取り外しておいてください。

※ LT12W81L の場合は、 別紙 『取扱説明書（設置編）』を参照し、先にケーブルを取り付けておいてください。

1 機器の背面を上にして、机などの水平で安定した台の上に置きます。
液晶画面を傷つけないよう、机の上に薄い布などを敷いておいてください。

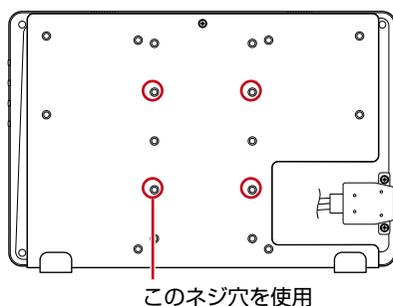
2 スタンドの前後と取り付けるネジ穴を確認します。

<スタンド側>



<機器側>

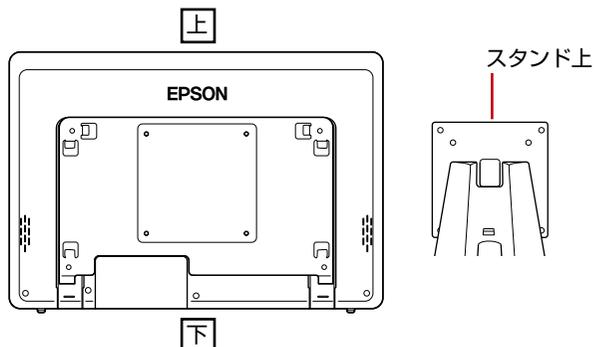
< LT12W81L の場合 >



3 機器を取り付ける向きを決めます。

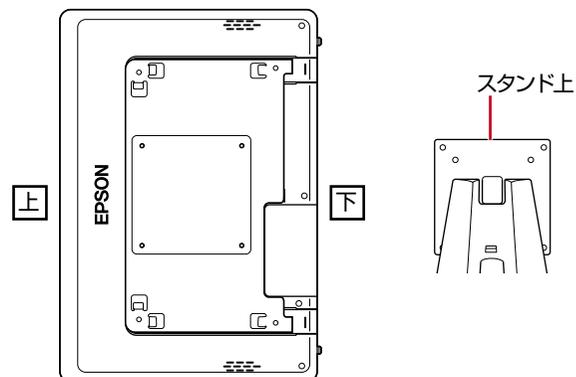
横向きで使用する場合

機器を横向きで取り付ける場合は、スタンドと機器の向きを揃えます。



縦向きで使用する場合

機器を縦向きで取り付ける場合は、次の向きにしてください。



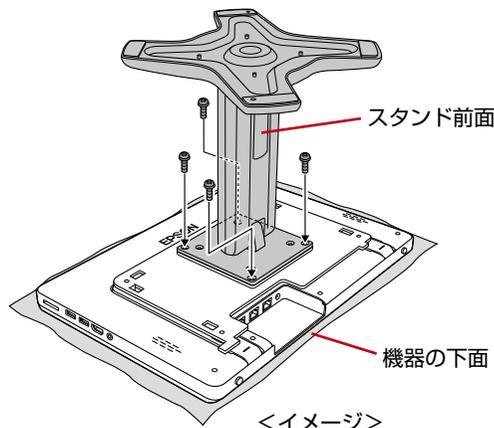
制限

一体型は縦向きで取り付けないでください。
必ず横向きで取り付けてください。

4 VESA 固定用ネジ (4 本) でスタンドを固定します。

2、3 で確認したネジ穴、機器の向きで取り付けてください。

※ 必ず本製品に添付の VESA 固定用ネジを使用してください。
市販のネジなどは絶対に使用しないでください。



5 機器とスタンドを起こして設置します。



注意

ディスプレイの角度を調整するときは、必ずディスプレイ背面のブラケットとディスプレイを一緒に持って調整してください。

ディスプレイだけを持って動かすと、機器の破損の原因となります。

機器の角度を調整する

機器の角度を調整することができます。

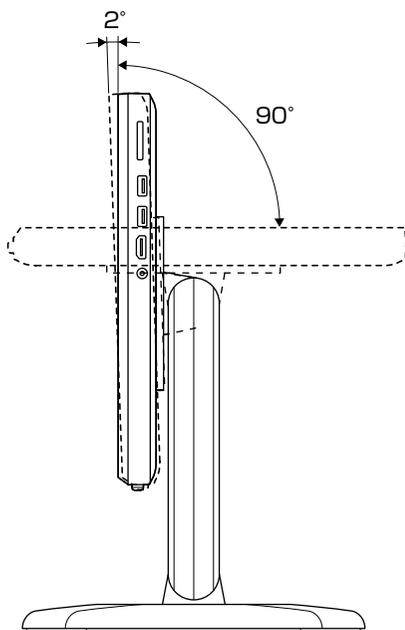
調整前には必ず  p.4 「設置 / 使用時の注意」をお読みください。



注意

- 角度を調整する前に、あらかじめ機器の電源を切り、ケーブル類やデバイス類は取り外して可動部にケーブル類が挟まったりしないように注意してください。
- 角度を調整するときに指などを挟みこまないように、手の位置に注意してください。

後方に約 90°、前方に約 2° まで傾けることができます。



機能仕様一覧

アームスタンド

名称	VESA 対応アームスタンド
型番	ATC21E
本体寸法（幅×奥行き×高さ）	620mm × 123mm × 556mm
質量	約 3kg
機器取付方法	VESA 100 × 100mm / 75 × 75mm
取付可能機器重量	約 4kg まで
アームスタンド / 延長アーム 水平可動範囲	360°
アームスタンド垂直可動範囲	+65° / -30° （高さ調節：315mm）
チルト角度	+90° / -20°

スタンド

名称	VESA 対応スタンド
型番	S1702E
本体寸法（幅×奥行き×高さ）	203mm × 227mm × 275mm
質量	約 1.8kg
機器取付方法	VESA 100 × 100mm / 75 × 75mm
取付可能機器重量	約 15kg まで
チルト角度	+90° / -2°

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ

www.epsondirect.co.jp/support/

